

エプロン付き地先境界ブロック

いままでの地先境界ブロック

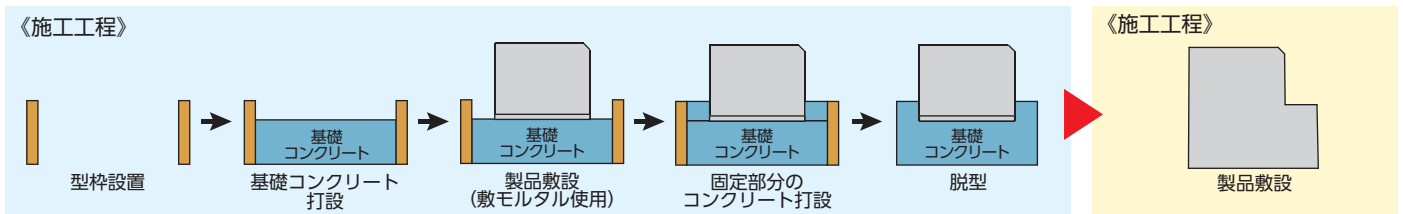


エプロン付き地先境界ブロック



地先境界ブロックにエプロンをつけた基礎一体型製品です

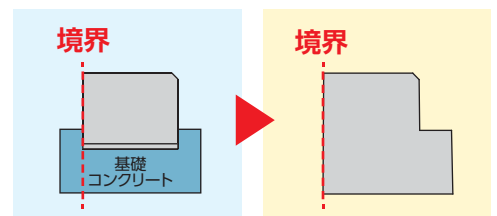
POINT 01 従来の面倒な現場打ち基礎コンクリート工事（型枠設置 / 基礎コンクリート打設 / 固定部分のコンクリート打設の工程）を省略できるため、現場の効率化&作業性UPに繋がります。型枠の廃材も発生しないので環境への負荷も減らすことができます。



POINT 02 ドライキャスト製品で耐久性に優れ、凍害に悩む寒冷地にも最適です。

POINT 03 基礎コンクリートが境界を侵さない形状です。

POINT 04 こちらの製品は、意匠登録されています。



エプロン付き地先境界ブロックは SDGs 達成にも貢献しています



DC 製法で CO₂ 排出量削減

エプロン付き地先境界ブロックは即時脱型製法で製造しています。この製法では促進養生を行わないため、ボイラーの燃料として使う重油の使用量を大幅に減らすことが出来、当社では年間約190tのCO₂排出量を削減しています。

身近な取り組みとの比較 (参考)	CO ₂ 排出削減量
マイカー通勤を1年間辞めると (※燃費 10km/L 片道 5km で試算)	約557kg/台
1世帯で照明・家電使用量を20%削減すると	約294kg/年
1世帯で冷房使用量を80%削減すると	約80kg/年

環境省「平成29年度家庭部門のCO₂排出実態統計調査(確報値)」
(<https://www.env.go.jp/earth/ondanka/ghg/kateiCO2tokei.html>)より試算

当社の大型即時脱型マシンは、その優れた生産能力により、大量注文や災害復旧の現場等にも早期対応することが可能です。

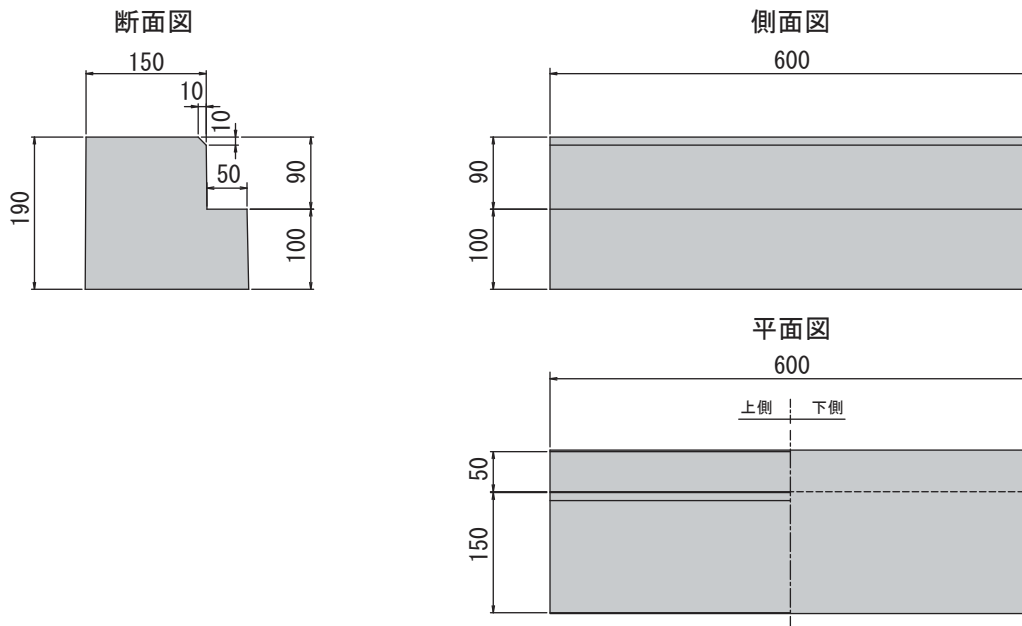
信州リサイクル製品

ながの環境エネルギーセンターのJIS工場生産された溶融スラグを骨材の一部と置き換えることで、埋め立て処分される溶融スラグの減量化に貢献しています。



エプロン付き地先境界ブロックは、長野県より「信州リサイクル製品」の認定を受けています。

規格寸法



施工事例

諏訪湖周サイクリングロード



本部・開発研究所 / 〒381-0211 長野県上高井郡小布施町雁田 1262-13
TEL.026-247-5711 FAX.026-247-5066

北信営業所 / 〒381-0211 長野県上高井郡小布施町雁田 1262-1
TEL.026-247-3151 FAX.026-247-3121

東信営業所 / 〒386-0004 長野県上田市殿城上左口 3726-1
TEL.0268-26-1722 FAX.0268-26-1070

中信営業所 / 〒390-0852 長野県松本市島立 2403-2
TEL.0263-40-5211 FAX.0263-40-5226

HP / <https://www.precast-takamisawa.com/>
E-mail / info@precast-takamisawa.com

南信営業所 / 〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村大久保 5450
TEL.0265-85-3061 FAX.0265-85-4586

茅野営業所 / 〒391-0002 長野県茅野市塚原 2-16-14
TEL.0266-72-5655 FAX.0266-72-6005

関東営業所 / 〒362-0072 埼玉県上尾市中妻 4-2-2 ウエルズ上尾
TEL.048-783-3346 FAX.048-783-3347